

平成 27 年度 自殺対策支援者研修

うつ病の早期介入と自殺予防

～ 相談支援における「メンタルヘルス・ファーストエイド」の理解と活用 ～

日々の相談支援業務において、精神的に追い込まれている相談者に出会うことは少なくありません。相談支援の場でそのような相談者に出会ったとき、その対応に苦慮したり、あるいは、心理的に危機的な状況にあることに気づけなかった、という経験をするものは多いのではないのでしょうか。そこで、今回は支援者の種別を問わず、専門機関につなぐ前の初期対応として有効とされる「メンタルヘルス・ファーストエイド」(※)をご紹介します。これを学び、相談支援業務に活用することは、適切な支援につながるだけでなく、支援者のメンタルヘルスを支えるものとなります。自分自身のこととして、ぜひいっしょに学んでみませんか。

(講師) 九州大学大学院 医学研究院 精神病態医学分野
九州大学 先端融合医療レドックスナビ研究拠点

特任准教授 加藤 隆弘 先生

日時 平成 28 年 3 月 3 日 (木) 13:00～16:00 (開場・受付 12:30～)

会場 北九州市総合保健福祉センター「アシスト 21」 2 階 講堂
(北九州市小倉北区馬借一丁目 7 番 1 号)

対象者 各種相談窓口・機関等において相談・支援に従事する人
(職種や窓口・機関の種別は問いません)

保健、医療、福祉、生活保護、消費生活、介護、家庭・男女問題、子育て、若者支援、労働・就労支援、法律、経済問題、従業員等の健康管理、民生委員・児童委員、ボランティア等、市民等の相談・支援業務にあたる人すべて

申込み 裏面の参加申込書にて、FAX または郵送でお申込みください

定員:40名(先着順) / 申込締切:2月26日(金) 必着

本研修会は、平成 27 年度 日本医療研究開発機構(AMED)障害者対策総合研究開発事業「精神疾患患者早期介入のための医療従事者向け研修プログラム開発-メンタルヘルス・ファーストエイドの応用-(代表加藤隆弘)」の一環として開催いたします。

※「メンタルヘルス・ファーストエイド(こころの応急処置)」とは

メンタルヘルス(心の健康)問題を抱える人に対して、専門家による支援の前に提供する初期支援のこと。オーストラリアではすでに十数万人もの市民が習得し、精神保健に貢献しています。治療者になるために学ぶのではなく、心の健康にかかわる症状をどのように認識し、初期支援をどのように提供し、適切な専門家支援へどのように導くかを学ぶためのものです。

本市では、平成 25 年度から「安心して相談支援にのぞむために～メンタルヘルス・ファーストエイドの理解と活用～」として、これまで、6 回研修会を開催し、多くの方に受講いただいております。

北九州市いのちとこころの支援センター 行
(FAX 093-522-8776)

※送信票等は不要です。
参加申込書のみ送付ください。

平成27年度 自殺対策支援者研修 「うつ病の早期介入と自殺予防」

(開催日:平成28年3月3日(木) 13:00~16:00)

参加申込書

所属機関名		
TEL		FAX
職種	氏名	ふりがな

◀ 申込締切 平成28年2月26日(金) ▶

- * 定員40名(先着)です。
- * 定員に達し次第、受付を終了します。
- * お申込み多数により参加していただけない場合に限り、ご連絡いたしますのでご了承ください。
- * 公共交通機関や近隣の駐車場をご利用ください。

<問い合わせ・申込先>

北九州市いのちとこころの支援センター (担当:大久保、大前)
〒802-8560 小倉北区馬借一丁目7番1号(精神保健福祉センター内)
TEL:093-522-8729 ・FAX:093-522-8776